

26日(月)、恒例になっているようですが、正月用のフラワーアレンジメントを交流センターの教室でも講師をされている漆原先生の指導で行いました。これは女性が楽しんでいたため、男性は正月用寄せ植えづくりを楽しみました。恥ずかしながら、今も交流センター入口に置いています。

館長 桑原克夫



2月・3月の行事

2月6日 めだかクラブ「バレンタインチョコ作り」(1年生～3年生対象)

2月13日 めだかクラブ「バレンタインチョコ作り」(4年生～6年生対象)

3月16日 生活習慣病予防講演会

3月21日 女子カフェ「ビーズブローチ作り」(詳細は2月に回覧します)

3月22日 めだかクラブ「開会式」(1年生～6年生対象)

赤江 公民館だより

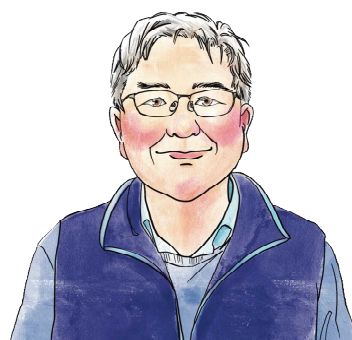
No.140 令和5年 1月号

赤江地区民 みんなの合言葉

- 気持ちのよい あいさつを交わしましょう
- ごみを拾って きれいな町にしましょう
- 青少年の非行を防ぎましょう

赤江交流センター発行 TEL・FAX(0854)28 - 8982
メールアドレス akae.cs@city.yasugi.shimane.jp

館長のよもやま話



これまで、「館長だより」として、書かせてもらっていましたが、これとは別に「公民館だより」として年間3回出しており間際らしいということで、「公民館だより」に統一して出させいただくことにいたしました。

さっそくですが、これまで書こう書こうと思いながら、紙面のこともあり書けなかった赤江小学校で11月13日(日)に開催された「学習発表会」にご招待いただく機会がありました。私ごとですが、小学校で2度演劇発表した経験がありました。多分5年生の時だったと思いますが、内容は忘れましたが、舞台上でセリフをド忘れし、大変恥ずかしい思い出がありました。

今回、初めて各学年の皆さんの素晴らしい発表を見て、大変関心しました。特に、3年生の皆さんの「雨にも負けず....」の演劇には感動しました。3年生の皆さんとは、寿朗会などの皆さんと一緒に、「田植え」「稲刈り」を体験したこともありより感動しました。私も、大学生の時、友達の紹介で宮沢賢治に関する本をいくつか読んだことがありました。もうすっかり賢治のことを忘れかけていましたが、この度3年生の劇を見ることで、思い出すことが出来ました。賢治の童話や詩集など現在はお沢山ありますが、私の記憶では、生前に出版されたのは、詩集「春と修羅」と童話集「注文の多い料理店」など2点だけだったと思います。宮沢賢治というとすぐにアニメの影響か「銀河鉄道の夜」など童話作品がよく知られていますが、賢治は、地域で苦しんでいる農民たちの生活をどうしたら豊かな生活ができるようになるのか本気で考えて実践された方だと理解しています。38才という余りにも早い死であったことは寂しい限りです。

また、私とはレベルが違いすぎますが、農業高校(当時は農学校ですが)の教員を5年?ほどされていたようです。私の記憶ですので定かではありませんが、生徒に対して、ディスカッションのような考えさせるよ

うな授業をされていたと記憶しています。少し書きすぎました。私が、最も好きな言葉は、農業指導されている時に家の前に書かれていた「下ノ畑ニ居マス 賢治」という言葉です。その真似をして学校の部屋の前に張り出してよく農場に行っていました。もちろんレベルが違いますが、それにしても3年生の演劇には感銘を受けました。多分、指導された先生も最も苦労されたことと察しております。

12月には、まだ沢山ありました。4日(日)に、市体協主催の「スポーツレクリエーション」がありました。「ニュースポーツ」という誰でも年代を超えて楽しめる競技を体験できました。7日(水)には赤江小学校150周年を記念して航空写真の撮影にも呼んでいただきました。昔と違って「ドローン」による撮影でした。時代の流れを感じさせられました。



16日(金)には、めだかクラブの「餅つき」と「クリスマス会」を行いました。「餅つき」では、寿朗会や多くのボランティアの皆さんの協力で行うことができました。櫂の臼と杵をご用意いただき、子どもたちに本当の餅つき体験をしてもらうことができました。また、「クリスマス会」では、安来 Jr. ブラスバンドを指導いただいている齋藤先生のおかげで子どもたちに楽しいひと時を過ごさせてやれました。参加された方との会話の中で、「家庭で餅つきをしなくなった」という話を聞きながら、ちょっと大げさと思いますが、日本文化の一つの餅つきの体験を子どもたちに体験させることの大切さを感じています。しかも、どうでしょうか、正月の「あずき雑煮」は、旧安来市と米子と松江?の極一部だと聞いたことがあります。何とか少しでも地元も文化が継承されればと思っています。



18日(日)には、私は残念ながら自治会行事で参加できませんでしたが、「クリスマスコンサート」を開催致しました。後日、参加された方の感想をみると、初めての方も多かったようです。改めて、身近で生演奏を聴く機会を望んでおられる方が多くおられることを感じました。



安来高校吹奏楽部の生徒6名が、ボランティアスタッフとして参加してくれました。ダンスや打楽器の演奏にも加わり、一緒に会場を盛り上げてくれました。

24日(金)には、青少年健全育成協議会主催で寿朗会の安藤さんのご指導のもと、多くの家族の方の参加で「注連縄づくり」を体験してもらいました。めだかクラブでの稲わらや提供を受けた長いわらなどを使って作りました。初めて体験された方も多かったのですが、また、小学生にとって手の力が必要なこともあり、苦労していましたが、寿朗会などの皆さんのご指導によって、参加された方々のお家で飾れる注連縄を作ることができました。交流センターの入口も何方が作られたものが分かりませんが、ミカンをつけて飾らせていただきました。



26日(月)、恒例になっているようですが、正月用のフラワーアレンジメントを交流センターの教室でも講師をされている漆原先生の指導で行いました。これは女性が楽しんでいたため、男性は正月用寄せ植えづくりを楽しみました。恥ずかしながら、今も交流センター入口に置いています。

館長 桑原克夫



2月・3月の行事

2月6日 めだかクラブ「バレンタインチョコ作り」(1年生～3年生対象)

2月13日 めだかクラブ「バレンタインチョコ作り」(4年生～6年生対象)

3月16日 生活習慣病予防講演会

3月21日 女子カフェ「ビーズブローチ作り」(詳細は2月に回覧します)

3月22日 めだかクラブ「開会式」(1年生～6年生対象)